栗東市立治田西小学校　学校だより　　令和８年１０月３０日

かけはし

NO. ９

児童数　４６７名

〈学校教育目標〉　仲間とともに　全力で学び、活動する治西っ子の育成

�は　はきはき話し、こつこつ学ぶ子　　㋬　ルールを守り、元気にあいさつする子
㋑　にこにこ笑顔で、仲良く活動する子　㋫　しんじ合い、互いに助け合う子

令和８年度後期スタート

10月 5 日（月）から令和8年度の後期が始まりました。今年度も残り半分です。

ようやく暑さも和らぎ、秋を感じる季節となりました。朝夕は心地よい風が吹き、日中との寒暖差も大きくなってきました。校庭の木々も少しずつ色づき、季節の移ろいを子どもたちと一緒に感じられる日々です。過ごしやすい気候の中で、子どもたちは学習にも運動にも意欲的に取り組んでいます。まさに「実りの秋」「学びの秋」にふさわしい時期を迎えています。

前期終業式と後期始業式では、校長から「前期の振り返り」や「後期にがんばってほしいことや大事にしてほしいこと」などの話をしました。各学年代表児童からは「前期を振り返って」や「後期がんばりたいこと」の発表がありました。どの子も全校児童の前で 堂々と自分の振り返りや目標の発表をすることができ大変すばらしかったです。後期は、次の学年への土台を作る大切な期間になります。また、様々な行事も予定されています。一つひとつを乗り越えて、また、大きく成長してくれることを願っています。

振り返りを大事にします

終業式に、４月に３びきのかえるの話をしたことを振り返りました。

まず、「かんがえる」。人間の頭の中は考えれば考えるほど頭が良くなる線がどんどんつながっていきます。だから、勉強のときは、じっくり考えて自分なりの答えを見付けたり友達と話し合って新しい考えを見付けたりしていきましょう。



次は、「まちがえる」です。間違いや失敗は、もっと賢くなるためのチャンスです。なぜ間違ったのか考えて、正しいことを知るチャンスにしてください。いろいろ挑戦したり試してみてまちがえたりすることはとても大事です。まちがいや失敗したりすることが次への成功につながります。



最後は「みちがえる」です。まちがいや失敗をなおしていくために、どうしてまちがえたのか、どうしたらまちがえないか…と考えます。ここが一番大切かもしれません。まちがいや失敗で投げ出してしまう人も多いからです。



そして、節目節目で「ふりかえる」ことの大切さを話しました。「どんなことができるようになったか」「次は、どんなことをがんばりたいか」などと振り返ることで、自分が成長していることやこれからやってみたいことが分かります。学習の終わり、１日の終わり、１週間の終わり、前期の終わりなど、節目節目に振り返りをすることは、次の自分になるための大きな力になります。



前期の姿を振り返り、充実した後期につないでいきます。治田西小学校では、学びの終わりの振り返りを大切にして学習をしています。それぞれの学年の発達段階に応じて、学習の振り返りをします。学習における「振り返り」は、単なる感想や記録ではなく、自分の学びを整理し、次の行動や成果へとつなげるための大切なプロセスとして取り組んでいます。

しあわせのバケツをいっぱいにしよう

始業式に、思いやりや優しさの大切さを説く心温まる絵本『しあわせのバケツ』（原題：Have You Filled a Bucket Today?）を紹介しました。

世界中のどんな人も、心の中に「しあわせのバケツ」をひとつずつ持っています。人に対して親切にしたり、笑顔にさせたり、思いやりのある言葉や行動をかけると、相手のバケツがいっぱいになると同時に、自分のバケツも満たされます。しかし、いじわるをしたり、悪口を言ったり、誰かを悲しませたりすると、相手のバケツだけでなく、自分のバケツも空っぽになってしまいます。

子どもたちに、「思いやり、親切、笑顔、励まし、賞賛、感謝などの言葉や行動は、相手の『しあわせのバケツ』をいっぱいにするだけでなく、それに伴って自分の『しあわせのバケツ』もいっぱいになることを意識してほしいと思います。





「読書の秋」の由来は、古代中国の韓愈（かんゆ）による『符読書城南詩』（ふしょをじょうなんによむ」の一説「灯火（とうか）親しむべし」が元となったと言われています。この詩の意味は、「秋は過ごしやすい季節で、夜には、明かりをともして読書をするのに最適だ」ということです。秋の夜長に世代を超えて読み継がれている作品を話題にし、親子で語り合ってみるのはいかがでしょう。

図書ボランティアの方が、11月4日（水）に「秋の特別貸し出し」～お子さまへのお話プレゼントと題して保護者のみなさんにも図書室を利用していただけるように企画してくださっています。子どもにとって読書は想像力や考える習慣を身に付けるよい機会です。ぜひご家庭でも読書を楽しむ機会にしてください。保護者の方が小学生のときに読んでいた本を紹介することや、同じ本を一緒に読んで感想を伝え合うことも、本に親しむきっかけになるでしょう。また、曜日や時間を決めて、家族そろって読書をする時間を作るのも良いと思います。「読書の秋」は子どもたちだけのものではありません。忙しい毎日の中で、ちょっとした時間をつくり、一緒に「読書の秋」を楽しんでみませんか。

絵本の広場





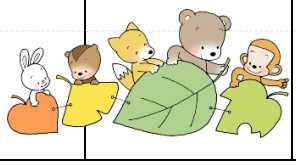
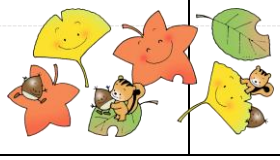


図書ボランティアの方によるイベント

図書ボランティアの方の企画で、図書室の魅力に気づくイベントをしてくださっています。

今年度、弘済会しがの学校教育活動支援事業で教育図書を購入し、1階に「絵本の広場」コーナーを設けました。休み時間読書に楽しむ姿も見られます。

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 クラブ 栗東西中 PTA 合同研修会	3 文化の日	4 学習参観⑤ のびのび広場 学校協議会Ⅱ	5 ふれあいタイム 全校５校時 交通安全教室 （中学年③④）	6 ふれあいタイム 全校５校時 ４年馬とのふれあい学習	7 じんけん広場 ふれあい文化祭
8 はるにし文化祭	9 ふれあいタイム 全校５校時	10 ふれあいタイム 全校５校時 交通安全教室 （高学年②③）	11 ふれあいタイム 全校５校時 ４年馬とのふれあい学習（予備日）	12 ココロの健診日 AM ５年校外学習（ダイハツ・琵琶湖博物館）	13 歯科指導　AM （1・3・6年） 朝の読み語りタイム	14
15	16 委員会 4年5校時 交通安全教室 （低学年②）	17 ３年校外学習②③④（スーパー）	18 ６年4校時下校	19 ６年修学旅行	20 ６年修学旅行 ５年ものづくり体験教室	21
22	23 勤労感謝の日	24 月曜日日課 クラブ 保こ小連携秋祭り	25 職員会議 芸術鑑賞 AM	26 口座振替日 ５年人権教室②③④	27 ４年やまのこ	28
29	30 ココロの健診日 AM ６年食に関する指導①②③ セレクト給食					

体調管理よろしくお願いします。

季節の変わり目は体調を崩しやすく、風邪や感染症にも注意が必要です。早寝早起き朝ごはん、適度な運動など、生活リズムを整えることが大切です。実り豊かな秋を子どもたちが元気に過ごせるよう、学校・家庭・地域が力を合わせて見守っていきたいと思います。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



イラストは出町書房より